

教えて！道の駅！

平成27年3月、串間市は、「串間市中心市街地まちづくり基本計画」(以下まちづくり計画)を策定し、「まちなかの道の駅」を集客戦略の核とした中心市街地まちづくり事業に取り組んでいます。



私がお答えします！
串間市役所東九州道・中心市街地対策課のべ野邊 優理さん

Q. まちづくり計画とは何ですか？

一言で言うと、串間市中心市街地を活性化させることを目的とした計画です。

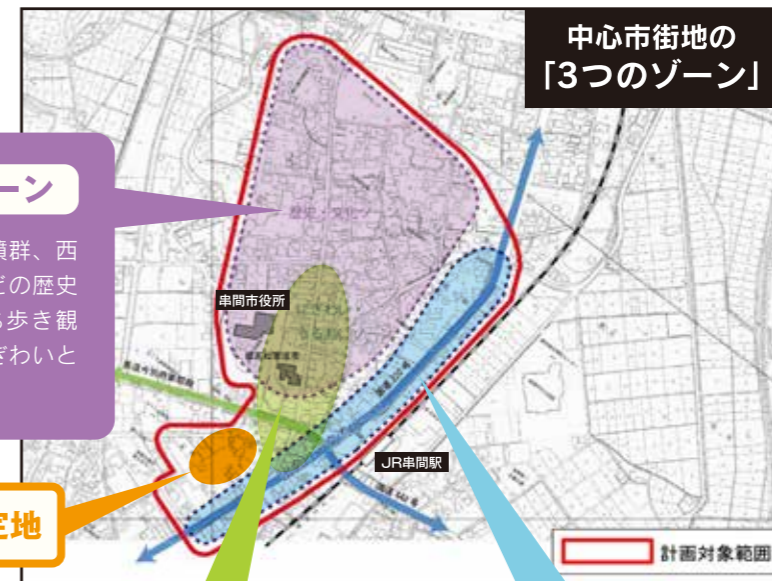
現在の串間市は、人口減少や、主力産業である農林水産業の停滞、観光客の減少、高速交通体系や道路交通網が充実していないことなどの課題があり、まちに元気が乏しい状況です。

そんな中、平成28年4月1日に、日南・油津間と志布志・夏井間が東九州自動車道の新規事業箇所決定されました。この事業化決定が、まちづくり計画と大きく関係しています。

高速道路が整備されると、串間市内の交通量の増加が予想され、観光客が多く訪れることで街の活性化に期待が持てます。一方で、集客などの対策を準備していないと、周辺の串間市より大きい地域に「ひと・もの・かね」が吸い寄せられる「ストロー現象」が懸念されます。そこで、市民はもちろん、観光客が中心市街地に立ち寄れる場所と空間を整備しようと、まちづくり計画がスタートしました。

Q. 計画の内容について教えてください。

まちづくり計画では中心市街地を3つのゾーンに区分。ゾーンごとに目標を設定し、その目標に合った空間形成を目指しています。



歴史・文化ゾーン

石蔵、石堀、福島古墳群、西南の役戦没者墓地などの歴史・文化スポットをまち歩き観光して楽しめる、にぎわいと回遊性のあるゾーン。

道の駅 整備予定地

にぎわい・うるおいゾーン

仲町通り周辺は、市役所・商店街・旧吉松家住宅などを生かしたにぎわいと、緑化や休憩施設等を整備し、観光客やスポーツ合宿者、市民に憩いを与えられる空間が共存するゾーン。

出会い・交流ゾーン

「観光都市くしま」の顔としてふさわしい休憩・情報発信・集客機能を合わせ持つ、にぎわいを創出する拠点のゾーン。その核となる拠点として「道の駅くしま(仮称)」を整備します。

Q. ところで、道の駅を設けることにどんな意味があるのですか？

道の駅を設けることで、中心市街地に集客の場として創ります。この道の駅の新設は、まちづくり計画の内容の一部になります。

Q. 道の駅の建設費用について、いくらかかりますか？

国交省と協力して整備を行い、串間市が整備する部分の費用は現時点の概算で約14億円を見込んでいます。その財源については、国からの補助金約5億円、地方債約8億円、市の一般財源を約1億円と試算しています。地方債は、市の借金になりますが、一部が地方交付税として、後年度、国から交付されると見込んでいます。

Q. 維持管理費は、どこが負担するのでしょうか？

公共部分の光熱水費や施設の修繕・改修費などの維持管理費は、建物所有者となる市が基本的には負担することになりますが、その費用の一部の財源として飲食物販施設に入られる事業所さんからいただくテナント料を充てるなどの検討を進めています。

Q. 運営は市が行うのですか？

道の駅くしま(仮称)では、民間事業者の持つ経営ノウハウの活用と、串間市の民間事業者の活性化を図るために、設置は行政が行い、運営は民間が行う方向で検討しています。

Q. このまちづくり計画は市が進めるのですか？

市が中心ではありませんが、平成26年から大学教授などの有識者をはじめ、市内経済団体等や市民の方々が構成された中心市街地活性化基本計画策定検討委員会、まちづくり会議などで計画を一緒に作り上げていこうと進めてきました。また、道の駅に関し、具体的な施設運営や運営者に求める条件などを検討する準備組織には、市内22企業団体など(個人含む)や福島高校生が参画しています。

Q. そうなんです。高校生も交えての計画って面白そうですね。

高校生ならではのアイデアを出してもらい、市に提案してもらったことになっています。福高生がどんなことをしているのかご紹介しますね。

福高生の取り組み

昨年7月より、市から準備組織委員としての委嘱を受け、活動を始めた福高生。校内で参加者を募集をしたところ、2年生と3年生合わせて18人が集まりました。市職員の協力のもと、中学生にアンケート調査を行うなど、活動は積極的です。8月には、「道の駅に何があれば人が集まるのか」などをテーマにして意見を出し合い、高校生の意見を市に提案しました。



とにかく完成が待ち遠しいです！とくに飲食施設がどうなるかが楽しみです。たくさんの方が集まる場所になってくれると嬉しいです。

福島高校2年 上村 大志さん

「何があれば人は集まるのか」をテーマに高校生がまとめた意見

- 飲食店(おしゃれなカフェなど)・本屋さん・遊べる場所(ゲームセンターなど)を作る
- 実験教室や学カアップセミナーの開催
- 足湯を作る
- Wi-Fi 付きの休憩スペースを設置
- 祭りやイベント、朝市などを開催…etc